

高校生の溶接競技大会とは

高校生の溶接技術や技量向上の一環として、競技大会を各県や各地区で開催している。その中でも、九州地区の溶接技術は全国でもトップレベルであり、JIS 手溶接評価試験【N-2F】をベースとした競技内容で、九州各県代表（41名）が技術を競った。その中で本校は、見事団体3位・個人優秀賞、優良賞を受賞することができた。第17回を迎える大会で本校初の団体入賞及び県勢として令和初の入賞となった。少ない練習時間ではあったが、モチベーションを切らすことなく、日々の練習に耐えて技量を上げた。また、この活動がきっかけで、関連企業への内定も頂くことができ進路決定にも繋がった。

九州大会

令和7年8月3日（日） 宮崎県工業技術センター（宮崎県）

審査方法

外観試験100点・曲げ試験200点 計300点満点で審査を行う。

令和7年度

第17回 九州地区高校生溶接技術競技会

本校初入賞 & 県勢令和初

団体3位 [本校初、令和初]

自動車機械システム科

3年 平良 蒼空 3年 高江洲 翔夢 3年 奥平 翼

[755点] /900点中

個人

[本校初]

優秀賞

平良蒼空

[282点] /300点中

優良賞

奥平 翼

[273点] /300点中

28位

高江洲 翔夢

[200点] /300点中